



駿大を
知り尽くす

駿大生がおすすすめスポットをご紹介します!

駿大をよく知る現役の学生に、学内のおすすめ穴場スポットについて紹介してもらいました。リポート役を務めるのは、オープンキャンパスの学生スタッフとして活動し、来場者の皆様にキャンパスツアーをしている法学部3年・小林幸司さん(新潟県立吉田高校出身)と、法学部3年・関和香奈さん(栃木県立高根沢高校出身)です。



関さん 小林さん

クラブハウス・心理カウンセリングセンター

利用者の声!

エントランスホール



クラブハウス内には、部室やシャワールーム・洗濯室・用具室などが完備されています。また、心理学研究科のカウンセリング実習の場として心理カウンセリングセンターが設置されています。

入口を入ってすぐのホールは、明るくとても解放的です。ジュースやアイス、カップラーメンの自動販売機もあるのでよく利用しています。ここは知ってる人ぞ知る穴場スポットだと思います!

利用者の声!

授業の合間や、部活動前の休憩時間によく利用する隠れ休憩スポットです。ソファでゆったりできて最高です!正直、とてもくつろげる穴場スポットなのでばれなくなかったです(笑)。

講義棟 2階



いろいろなタイプの教室や情報処理教育センター、大学院研究室などがあり、授業の中心となっている建物です。法学部の代表的施設である「模擬法廷」はこの建物の2階に位置しています。

メディアセンター

駿河台大学の情報基地であるメディアセンター。大学の情報のすべてがここで管理されています。パソコン、視聴覚資料、音響・映像作品制作、そして図書館関係に興味のある学生は、ぜひ立ち寄ってみてください。

5階ビューラウンジ



利用者の声!

5階のビューラウンジは学生のくつろぎスペースになっています。友達とおしゃべりするのもいいですが、カウンター席もあるので静かに読書するのもおすすめです。

利用者の声!

以前からよく利用しています。友達との待ち合わせ場所としても活用しています。お昼時になるとかなり多くの学生がきて賑やかな雰囲気になります。

第二講義棟

1階学生ラウンジ (ボランティア活動支援室)



いろいろなタイプの教室のほか、学生が利用する窓口、ロッカー室、教員研究室などを備えており、授業はもちろん、学生をさまざまな面でサポートする駿河台大学の中核となる建物です。

1階学生ラウンジ(ボランティア活動支援室)では、ボランティア関係のサークルに所属する学生がよく利用しています。ボランティア情報も掲出していますので、興味のある学生はお立ち寄りください。

地下1階パウダールーム



地下1階ロッカールーム

大学では重い教科書やクラブ・サークルに必要なものを持ち歩く機会があります。持ち歩くには荷物が重いのでロッカーを借りました。法学部の必需品である六法はロッカーに入れています。

利用者の声!



※ロッカーの利用については、学生支援課にて申し込み手続きが必要です。なお、費用がかかります。

大学会館 1階



利用者の声!

穴場スポットというより定番スポットかもしれません。お昼休みに食堂として利用するだけでなく、空き時間にもよく利用しています。利用者が多いので、よく友達に出会います(笑)。

大学会館は、駿河台大学の学生の衣食住を支援する施設です。1~4階にはさまざまなメニューを取り揃えた食堂があり、地下1階にはショッピングセンター、1階にはセブン-イレブンがあります。そして5階にはサークル室があります。





学長 おおもり かずひろ
大森 一宏

<略歴>

早稲田大学政治経済学部卒業、同大学院博士(経済学)。
2006(平成18)年4月駿河台大学経済学部(現 経済経営学部)教授に就任。
経済学部長、副学長等を経て、2019(平成31)年4月より学長に就任し、現在に至る。
2014年11月～2017年3月
飯能市行政改革審議会委員・会長
2018年8月～
飯能市指定管理者選定委員会委員長等を歴任。

学長就任にあたってメッセージ

本学は、建学の理念である「愛情教育」に基づき、①地域の中核的人材の育成、②地域の発展への貢献、③地域の活性化への貢献という3つのミッションを果たさなければなりません。そのために、きめ細かい教育、目配りの行き届いた就職支援、教育環境の整備、地域との協働、研究成果の地域還元などに積極的に取り組んでまいります。今後とも、ご支援とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

大森学長に聞きました! Q&A

Q: 大森学長の専門分野を教えてください

A: 日本経済史、日本経営史です。特に研究調査の対象としているのは、近現代の陶磁器業です。

Q: 本学ではどんな授業を担当していますか

A: 経済史Ⅰ・Ⅱと大学院の演習です。

Q: 学生におすすめの本、映画などがあれば教えてください

A: おすすめの本は、池上彰『わかりやすさの罠 池上流「知る力」の鍛え方』(集英社新書、2019年)。おすすめ映画は、サウンド・オブ・ミュージックです。

Q: 大森学長はどのような学生時代を送られたのですか

A: 大学のサークルの仲間たちと、部室や近くの喫茶店がやっていたミーティングルームに集まっては、いろいろな話をしていました。世の中には、さまざまな考え方の人がいることがよくわかりました。

Q: 学生へメッセージをお願いします

A: 大学では、専門的知識と並んで「駿大社会人基礎力」、すなわち社会で生きていくための力の習得に努めてください。身のまわりに起きるさまざまな出来事に関心を持ち、明るく楽しみながら問題の解決にあたること、失敗してもいつまでもよくよしないで、次のチャンスに備えて努力すること、これはいつも私が、自分自身にも言い聞かせていることです。一緒に努力していきましょう。

orientation events

オリエンテーションキャンプ・新入生セミナー・ チームビルディング合宿実施報告

4月5日(金)～9日(火)の間に、新入生が一日も早く快適な大学生活をスタートできるよう、学部ごとにオリエンテーション・イベントが開催されました。参加した新入生から感想が届きましたのでご紹介します!

法学部

オリエンテーションキャンプを終えて

私は、このオリエンテーションキャンプに参加して、クラスの人たちと話すことができました。オリエンテーションキャンプに行くまではとても不安でした。しかし、クラスの人たちが話しかけてくれたり、仲良くしてくれたりしたので、とても楽しくオリエンテーションキャンプを終えることができました。

クラス担当のアドバイザーさんたちが気軽に話しかけられる先輩方で、履修登録や、大学生活の話をしてくれたので、とても勉強になりました。少しオリエンテーションキャンプに行くのが早いと思っていましたが、大学が始まってすぐのこの時期がちょうど良いと思いました。

一番良かったことは、今後の夢に向けてのガイダンスです。私は警察官になりたいと思っているので、よろず相談で「警察」の話聞き、自分の知

【開催会場】

- 法学部: 4/8～9 群馬県水上温泉
- 経済経営学部: 4/8～9 飯能キャンパス→栃木県益子
- メディア情報学部: 4/8～9 群馬県磯部温泉
- 現代文化学部: 4/5～7 東京都八王子市高尾の森
- 心理学部: 4/8～9 飯能キャンパス→東京都浅草、池袋

らない知識を新しく取り入れることができとても良い経験になりました。まだ話したことがない人たちがたくさんいますが、アドバイザーさんたちの企画によって色々な人の雰囲気を知ることができました。私はこのオリエンテーションキャンプで学んだことを生かし、「今やるべきこと」を考えて、大学生活を過ごしたいと思います。(T.Mさん)



経済経営学部

充実した2日間

まだ大学に入学したばかりで分からないことだらけの不安な大学生活を送っている中、2日間の新入生セミナーが開催されました。

1日目は学内でグループワークをしました。初対面の人と話すのに、はじめは不安もありましたが自己紹介で相手のことを知り、グループのみんで協力して課題をクリアしていくことで次第に個々の発言も増え、打ち解けていくことができました。

2日目はバスで栃木県に行き、益子焼の絵付けといちご狩りを体験しました。

バス移動ではアドバイザーの先輩方がクイズやビンゴゲームなど様々な方法で盛り上げてくれました。なかでも、心理テストや他己紹介は、クラスメイトの新たな一面を発見することができ、とても興味深いものでした。

その結果、まだ話したことがない人も交流ができてクラス全体の仲が深まりました。

この2日間を通して私は沢山のひとと交流し、親睦を深めた結果、多くの友達ができました。また、コミュニケーションについて多くのことを学びました。新入生セミナーで学んだことをこれからの大学生活に活かしていきたいと思います。(M.Hさん)



メディア情報学部

オリエンテーションキャンプを通して

私はこのオリエンテーションキャンプに参加する前、ほとんど話をしたことがない人達と一泊二日を過ごすことにとっても不安を抱えていました。しかし、いざ参加してみるとアドバイザーの先輩方が考えてくださったレクリエーションを通して、バス内や全体ミーティングの時に、同じゼミや近くにいた人とたくさん話をするのができ、それまでの不安が嘘のように吹き飛びました。この2日間で、たくさんの人と仲良くなったので、オリエンテーションキャンプがあって本当に良かったと思います。

同じ学年の人と仲良くなっただけでなく、アドバイザーの先輩方ともたくさんお話しすることができました。ゲームや話をしている時間は本当に楽しく、あっという間に時間が経ちました。とても親しみやすく

話しやすい先輩方ばかりだったのでさらに楽しく感じました。私も先輩方のようになりたいと思いました。

先生方、アドバイザーの先輩方、本当にありがとうございました。教えていただいたことを糧にこれからの大学生活を充実したものにしています。(A.Kさん)



現代文化学部

チームビルディング合宿で学んだこと

私は今回オリエンテーションの一環としてチームビルディング合宿に参加しました。その中で、私が学んだことが2つあります。

1つ目はチャレンジできることを探してみることです。今まで私は、自分から人に話しかけることが苦手でした。しかし、自分の中で一歩踏み出そうと思い、勇気を持って積極的に話かけました。その結果、たくさんの人と交流を深めることができました。

2つ目は仲間と協力して物事に取り組むことです。チームビルディング合宿のプログラムの中に、ロープの端から端まで渡るといものがありました。1人では渡るのが難しい長さのロープでも、仲間と協力したことにより、渡ることができました。1つの物事を仲間と力を合わせて

成し遂げ、達成した時の喜びは大きかったです。

これからの大学生活においても、自分から積極的に物事に取り組んでいき、仲間との協力も大切にして、充実した学生生活を送りたいと思います。(T.Tさん)



心理学部

浅草探訪を通して

新入生セミナーに参加して、クラスの仲を全体的に深めることができました。特に浅草探訪では、8人の男女のグループを構成し、初めは男女でグループが割れてしまうこともあったが、課題ゲームを通してゲームをクリアするという共通の目的ができたことによって、お互いコミュニケーションを取り、ゲームが終わる頃にはグループ全体で仲良くなることができた。その後の池袋での交流会はグループ同士で仲良くなり、友達の範囲がグループ内だけではなく、クラス全体になったと思う。

また、アドバイザーの先輩方とのコミュニケーションの場があったことで、大学生活の話や、学業だけでなく部活やサークルの話、アルバイトの話や、これからの大学生活に活かすことができる話を聞くことができた。まだ大学生活に慣れておらず、不安もたく

さんあったので、話し合える友達ができたり相談できる先輩に出会えたことが今回の新入生セミナーを通して得ることができた大きな部分だと思う。

大学を卒業する頃には「あっという間だった」と思えるくらい大学生活を楽しみたい。(H.Cさん)



3年生対象の就職行事がスタート！

4月25日（木）より、3年生対象の就職行事がスタートしました。春学期は3年生必修のキャリア教育科目「キャリア実践Ⅰ」の授業とタイアップして、木曜日の午後を中心に様々な行事を予定しています。就職活動を成功させるために必要な準備・対策をしていきますので、奮って参加してください。詳細はキャリアセンター掲示板およびポタロウを確認してください。

就職活動が始まるまでに必要なことを準備します

4月25日（木）・6月20日（木）・6月27日（木）就職ガイダンス①②③

最も重要な就職行事です。「就職ガイダンス」と秋から始まる「就活トレーニング」で必要な対応力を身につけていきます。

7月4日（木）就活の「今聞いておかないと損する話」～面接によばれるために必要なこと～

納得のいく就職活動をしたい学生にはぜひ聞いてもらいたい講座です。このタイミングで知ることの意味があります。

7月11日（木）卒業生との交流会

仕事のことを気兼ねなく社会人の先輩に聞くことができる交流会。裏話が聞けるのはここだけ！

8月8日（木）～8月10日（土）SPI 夏期講習

就職活動で出題される筆記試験「SPI」の問題を解説する講習です。数学嫌いにもわかりやすい驚きの解法が大評判！

インターンシップを探すサポートをします

6月6日（木）まるわかりインターンシップ基礎講座

インターンシップの探し方、インターンシップで体験できること、注意すべき身だしなみ・マナーなどをお伝えします。

6月13日（木）学内インターンシップ企業説明会

インターンシップの内容や選考について企業から直接話を聞くことができます。

7月18日（木）学内1Dayインターンシップ

学内でインターンシップを体験できる貴重な機会です。



1年生ご父母対象の就職説明会を開催しました

4月3日（水）の入学式に引き続き、新入生のご父母を対象とした就職説明会を開催しました。遠方からお越しいただいた方や、ご両親揃ってお越しいただいた方もおり、大勢のご父母の皆様にご出席いただきました。

本学キャリアセンター長の本池巧教授より、「昨年度の本学の就職状況」「企業の求める人材像」「大学4年間を過ごす上での注意点」などについて説明をさせていただきました。

キャリアセンターでは、この後も6月8日（土）の父母会総会時に学年ごとの就職セミナーを開催し、9月には3年生ご父母対象の就職セミナーを開催する予定です。詳細は、それぞれ送付いたします案内をご参照ください。その他、ご不明な点がございましたらキャリアセンターまでお問い合わせください。

【お問合せ先 駿河台大学 キャリアセンター TEL：042-972-1131】



2019 年度資格取得講座

「キャリアカレッジ資格ガイダンス」を開催しました

3月29日(金)から4月11日(木)にかけて、2019年度資格取得講座「キャリアカレッジ資格ガイダンス」を開催しました。ガイダンスでは9講座の説明が行われ、学部ごとの学びが活かせる資格や社会で役立つさまざまな検定などの情報に、多くの学生が真剣に聞き入っていました。「資格を取りたい」という漠然とした思いが、各講座の担当講師から話を聞くことで具体的になってきた学生も多いのではないのでしょうか。

各講座は合格実績の高い専門業者協力のもと、いずれの講座も学内で受講することができ、資格の専門学校と比べて安価な受講料設定となっています。資格取得を目指すことで、専門分野の奥深い知識が身につく、その知識はもちろん、勉強に費やした時間と努力は将来の自身の成長に活かされることでしょう。資格へのチャレンジは可能性をひろげ、大きな自信を勝ち取るチャンスです。「たくさんの資格があって、どの資格を取ろうか迷っている」「取りたい資格はあるけど、迷っている」そんな学生はぜひキャリアセンターで相談してください。



< 2019 年度開講講座 >

- | | |
|------------------------|-------------|
| ① 宅地建物取引士【国家資格】 | ⑥ 介護職員初任者研修 |
| ② リテールマーケティング(販売士)検定2級 | ⑦ 医療事務管理士 |
| ③ 日商簿記検定3級 | ⑧ 経営学検定初級 |
| ④ 秘書検定2級 | ⑨ 保育士【国家資格】 |
| ⑤ ITパスポート試験【国家資格】 | |

詳細はキャリアセンターで配布している「キャリアカレッジ・公務員合格講座パンフレット」をご参照ください。キャリアセンターのホームページでもご覧になれます。



URL:<https://www.surugadai.ac.jp/ebook/13/>

メディア
センターより

from the Media Center

体育館 LED 表示システム 導入事例紹介

2019年1月、本学体育館に、式典・授業・各種イベントに活用できる大型LEDシステムを導入しました。この度、設置機器ベンダーである映像センター社のニュースリリースに、本学の導入事例が掲載されました。映像センター社は、商業施設・公的機関へ最先端の映像音響機器導入や映像音響空間のプランニング・構築を行う映像音響専門商社です。



体育館のLED表示システムは、200兆色を超える色再現能力を持つ270インチ相当のLEDパネルを配置しており、式典や授業にて鮮やかな動画などを投影することが可能です。



映像センター社ニュースリリース

URL:<https://www.avc.co.jp/vss/cases/education/post-10.html>
(設置機器ベンダーである株式会社映像センターのホームページとなります)

アドビシステムズ株式会社と教育機関向け 包括ライセンス契約(ETLA)を締結 ～クリエイター向けアプリで学生・教職員のアイデア発想も思いのまま～

2019年4月、駿河台大学では学生・教職員の学修・研究環境の強化・充実を目的として、アドビシステムズ株式会社と教育機関向け包括ライセンス契約(ETLA)を締結しました。本契約により、現在のメディア情報学部向けMac教室だけではなく、学生・教職員は、所定の利用申請により、個人用PCやスマートフォン・タブレット端末にてAdobe Creative Cloud製品が無償で利用可能となりました。本製品では、動画・画像・グラフィックデザイン編集などプロのクリエイター向けアプリが利用できることから、課題や授業・研究資料作成の際に効果的なドキュメントやプレゼンテーションを追加できるようになりました。

駿河台大学では1987年の開学当初よりパソコン教室を整備しており、最新版のWindowsOSやOffice製品を導入するなど、情報化社会の進化に迅速に対応すべくICT教育環境の改善に努めています。



1年間、協定校に留学してきました！

2018年度、本学と協定を結ぶ聊城大学（中国）、ミュンヘン大学（ドイツ）、カリフォルニア大学サンディエゴ校（アメリカ）の3校へ、6人の学生が1年間、2人の学生が半年間留学しました。異国の地で1年間を過ごした学生から、体験報告を寄せてもらいましたので紹介します。

前号（2019年4月3日発行、211号）でも報告記事を掲載しています。併せてご覧ください。

聊城からの手紙⑰

中国で見つけた様々な工夫

私が中国で生活をしてきて一番印象に残ったことは、想像していたよりも自由があって楽しかったということです。

なぜなら、留学に行く前は中国で捕まると怖いとか手首を切っても高価なカバンを奪おうとする人があるなどの噂を耳にしましたが、実際にはそんなことはなく、逆に治安が良かったからです。また、治安だけでなく生活するうえでも自由があり、日本では見られないような光景もありました。

例えば、中国について間もないころに大学の食堂に行くと、ラーメンをビニール袋に入れてもらって持ち帰る学生を多く見かけました。食堂によっては冷暖房がないため、冬は寒さ、夏は暑さから逃れるためにみんな寮に持ち帰って食べるそうです。また、中国では電動バイクがたくさん走っていて、私も授業を受けに行ったり食堂へ行ったりするときには乗せてもらい、便利な上にとっても楽しかったです。これらのほかにも、小さな子どもの履いているズボンは、トイレで用を済ませやすいように意図的に穴があ

けられていたり、冬は虫に食われないようにするためか木の幹が白いペンキで塗られたりと工夫も施されていました。

これらのことから、想像していたよりも楽しく充実した留学生活を送ることができました。どんなかたちでもいいので、また機会を見つけて中国に行きたいと思います。

2018年度聊城大学交換留学生
法学部4年 東京都立昭和高校出身

ふじもと たくや
藤本 拓弥



聊城からの手紙⑱

壁を壊してくれた人たち

私は昨年1年間、中国の山東省にある聊城大学に留学しました。初めは環境と食文化に慣れず、ホームシックになっていました。さらに、私は人見知りなので、なかなか積極的にクラスメイトやルームメイトに話しかけられませんでした。良くないことは分かっていたが改善できませんでした。

しかし、クラスメイトだけでなく他のクラスの人まで私に話しかけてくれたおかげで心を開けるようになりました。そこから、私も色々な人と交流をしたいと強く思うようになり、結果的には思い出をたくさん作ることができたので、友達に感謝しています。

勉強面でも苦労したことがあります。授業の他に日本の食や文化などの

2018年度聊城大学交換留学生
法学部3年 日本放送協会学園（現・NHK学園）高校出身

おおはし ゆうみ
大橋 優美

特色を中国語で紹介する機会が2～3週間に1回ありました。初回ではうまく説明できず、先生に助けてもらい、なんとか発表できました。今では発表に少し慣れたと思います。

このように、勉強や文化の違いで大変なことはたくさんありましたが、自分にとって成長できた1年だと思っています。この貴重な体験を大事にし、今後の人生や就職活動にも活かしていきたいと思っています。



アメリカ留学日記⑳

貴重な小さなコミュニケーション

アメリカで過ごしていた時、私は、思っていたより人々が気さくで優しいことに感動しました。向こうで生活を始めた頃はまだ勝手もわからず、外国人とのコミュニケーションに戸惑いや不安がありました。しかし1ヶ月経つと、ある程度の日常会話もできるようになり、話したいことがスムーズに出てくるようになりました。

通っていた学校では日本以外の国からもたくさんの学生が学びに来ており、サウジアラビアや中国、韓国、ブラジル、フランスなど、様々な国籍の人達と一緒に勉強し、交流する機会がありました。お昼休みに中庭で雑談をしながらランチを食べたことや、テスト勉強を一緒にしたこと、クラスメイトと放課後にビーチで夕焼けを見たことは忘れられません。



2018年度カリフォルニア大学サンディエゴ校派遣留学生
心理学部3年 クラーク記念国際高校出身

わたなべ あやか
渡邊 絢加

コミュニケーションを取ることに壁が無くなってからは、一人旅やショッピング、外国人のルームメイトや友達と話すことが楽しくなりました。

日本に帰ってからは、アメリカにいた時より恒常的に小さなコミュニケーションを取る機会が少ないため、少しだけ物寂しい気がします。人々の温かみをいつも感じる事ができる環境を日本でも作っていただけら、と感じました。



新入生特集

4月から駿河台大学に入学した期待のルーキーたちに、これからの展望、高校時代印象に残ったシーンなど、お話を伺いました。これからの駿大スポーツを担うルーキーのこれからの活躍に、どうぞご期待ください！

質問事項

- Q.1 駿河台大学を選んだ理由
- Q.2 競技を始めたきっかけ
- Q.3 高校時代最も心に残っている場面
- Q.4 駿河台大学での目標



駿大スポーツ情報

駅伝部所属

現代文化学部1年
白鷗大学足利高校出身 **町田 康誠**

- A.1 駿河台大学にはスポーツについて学べる学部があり、そこで学んだ事を自らの競技に活かせると思い志望しました。競技力を高めるためには、自分の体を完全に理解する必要がありますと考えています。自らの体を動かした実験を通して身体能力を高めたいと思います。
- A.2 小学生の頃、友達に誘われて走るようになりました。地元のマラソン大会に参加して長距離の面白さを知りました。
- A.3 高校3年6月の関東高等学校陸上競技大会 北関東地区予選会です。ハイペースなレースの中、ラスト200mまで集団についたものの失速してしまい予選落ちしました。結果は全く良くないレースでしたが、私自身の心の中で闘志が湧いてきて今まで以上に頑張りたいと思いました。
- A.4 スポーツ面では駅伝部が箱根駅伝出場するための戦力になりたいです。ただ今の自分ではまだ力不足と感ずるため、トラック競技でもっと記録を伸ばし自信と信頼を得られるよう頑張りたいです。また、競技と勉学との両立を目指したいです。



女子ホッケー部所属 (ポジション：FW)

現代文化学部1年
埼玉県立飯能高校出身 **小笠原 玲菜**

- A.1 ホッケー部に入り、ホッケーをするためです。
- A.2 小学校6年生の時に室内ホッケーを経験し、団体競技の楽しさを知ったことがきっかけです。
- A.3 高校3年夏の関東大会です。試合中、シュートアウトでゴールキーパーが対戦相手のボールを止めて優勝したことが印象に残っています。最初は勝ったという実感が湧かず、放心状態になってしまいました。
- A.4 関東制覇、そして日本一を目指したいです。



陸上競技部 若林康太選手

第23回アジア陸上競技選手権大会で金メダル獲得！

【アジア大会とは？】

アジア陸上競技選手権大会は、アジア陸上競技連盟主催にて2年毎に開催される陸上競技大会です。

第23回アジア陸上競技選手権大会 (23rd Asian Athletics Championships 2019)

日程：2019年4月21日(日)～24日(水) 場所：カタール・ドーハ

陸上競技部所属の若林康太選手(現代文化学部4年・新潟産業大学附属高校出身)が第23回アジア陸上競技選手権大会の男子4×400mR日本代表選手として出場しました。

4月16日(火)には第二講義棟にて壮行会が行われ、若林選手の大舞台への挑戦を祝い、陸上競技部員をはじめ、多くの学生や教職員が集まりました。若林選手本人からの熱いコメント、邑木隆二監督からの激励の言葉に会場が聞き入りました。

出発前、若林選手に今回の大会に向けてどのような気持ちで臨むかお話を伺うと、

「(大会のための選考会では)海外のレース自体が初めてだったので、逆にあまり緊張しなかったというか、緊張を通り越してというか。いつもとは環境も全く違うのもありますが、一緒に走る海外の選手はすごく大きくて強そうなんです。だから、自分はチャレンジャーでいられたというか。なので、あまり緊張はしませんでした」と若林選手。

とはいえ、今回の大会は世界の強豪が集う大会です。選考会とはまた違った緊張感やプレッシャーがあるのではないかと伺ったところ、

「日本代表に選ばれるのは初めてなので、今までと背負うものが違います。慣れない海外でのレースという意味でも、もっと大きい意味で『世界大会に出る』ということ自体の緊張はあると思います。しかし今回の大会では、大きな大会でこそしっかりとタイムを出す、力を出し切ることができるようにしたい」と力強く語ってくれました。

その結果、見事大会では力を発揮し、混合4×400mRで銅メダル、男子4×400mRで金メダルを獲得しました。大会結果は以下の通りです。

混合4×400mR日本(若林1走)：3位(3分20秒29)

男子4×400mR日本(若林4走)：優勝(3分2秒94)

本学から同大会に日本代表として出場した選手は史上初であり、さらに学生という枠を超え、日本代表選手としてメダルを勝ち取ったことは歴史に残る快挙です。今後の若林選手の活躍に、どうぞ熱い声援をお願いします！



Interview

長嶋さんへのインタビュー

本学は、地域に根ざした大学として、地域連携をより一層推進していくため、飯能市との間で「職員の派遣に関する協定」を締結し、2014年4月より職員の相互派遣を行っています。この協定により、今年度飯能市から迎えた職員は、本学の経営企画室地域連携課に勤務し、また、本学から飯能市へ派遣した職員は、企画部企画調整課で働いています。

そこで飯能市役所から派遣された長嶋さんにインタビューを行いました。

Q：飯能市役所ではどのような仕事をされておりましたか？

A：直前の部署は企画部情報戦略課に所属し、広報/ホームページ/SNS/各種広告媒体などを活用して『飯能の魅力』を市民の方はもちろんのこと、飯能市外、そして全国・世界の皆さんに知ってもらおうシティプロモーション・情報発信業務を主に担当していました。学生の皆さんもぜひ「#meets_hanno」で飯能市の紹介にご協力をお願いします！



長嶋さん

その他の公務経験としては、IT・法務関係の業務を担当していました。公務員に関する質問などがありましたら、いつでもお気軽にお声がけください。

Q：飯能で学生におすすめのスポットがあれば教えてください

A：最新のおすすめスポットは、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園の「ライトアップ」です。昼間の光景とはまた異なる幻想的にライトアップされた公園に、ぜひ一度行ってみてください！

コンセプト…森のすみかに灯るあかりー「豊かな闇」を感じる時間ー演出…北欧を代表する作家トーベ・ヤンソンの作品の世界観と公園の理念を根底に、訪れた方に北欧の雰囲気うライトアップを体感していただけるよう、北欧の幸福概念「ヒュッグ(Hygge)」※1や、「ブルーモーメント」※2などを意識して演出しています。

※1 デンマーク語で幸福な時間の使い方や暮らし方、心の持ち方をあらわす言葉

※2 夜明け前と夕焼けの後のわずかな時間におこる辺り一面が青い光に照らされてみえる現象

(飯能市発表資料より)

Q：学生の皆さんにメッセージをお願いします

A：駿河台大学、そして飯能市でたくさんの思い出を作ってください！飯能市にはメツアをはじめ、秘境「ウノタワ」、関八州見晴台、竹寺「茅の輪」、子ノ権現「鉄むらじ」、鳥居観音、東郷公園、龍崖山、多峯山、天覧山などたくさんのお出かけスポットがあります。ぜひ在学中に『地域』に出て飯能市を満喫してください。御朱印めぐりやカフェめぐり、飯能河原でパーベキューもいいですね。飯能河原では夕暮れからシンボルである赤い橋「割岩橋」のライトアップもみることが出来ますよ！

学習相談室のご案内

本学では、学習相談の総合窓口として学習相談連携デスクを設けています。学習する上での戸惑いや困ったこと、学生生活上の問題や将来の不安などを解決しようとする取り組みをしています。今年度より火曜日と金曜日には、「認定特定非営利活動法人 育て上げネット」の外部の先生方が相談に応じます。

若年支援事業マネージャー 井村良英さん



「学び方を学びましょう！」
学び方を教える専門家です。「わからないという答えはないです、考えるか考えないかです」といつも言っています。その考え方について一緒に考え、自分で解決できるよう応援をします。
生活リズムの作り方や卒業論文の構成の仕方等、幅広く相談にのります。用事がある時もない時も、お声をかけていただけましたら嬉しいです。

若年支援事業ユースコーディネーター 持丸英美さん



「学生生活の手助けをします」
主に金曜日を担当します。得意分野は理数系です。小中高の進路相談もしていました。「定期試験が心配」「レポート課題の書き方が分からない」「アルバイトについて相談したい」など、学生生活を送る手助けができればと考えています。また、教員免許、保育士、医療事務、アロマセラピーなどの資格ももっています。興味のある資格がありましたらお気軽に相談に来てください。皆さんとお話できるのを楽しみにしています。

若年支援事業ユースコーディネーター 岩尾尚さん



「何が分からないかわからない人と一緒に考えます」
主に火曜日を担当します。趣味は野球やアメフトの観戦です。キャリアコンサルタントとして、公立高校や大学などの進路支援の経験が豊富ですので、その経験を踏まえて学生生活の過ごし方や学びのサポートをします。
「就職での筆記試験が不安で対策を考えたい」「授業の内容が分からない」「先生に質問ができなかった」という方、野球やアメフトが好きな方も、お気軽にどうぞお越しください。

若年支援事業ユースコーディネーター 嶋田清美さん



「発表・プレゼンの心配を解消します」
キャリアコンサルタント・公認心理師です。ビジネスマナー、プレゼンテーション、卒論の書き方指導の経験が豊富です。「ゼミでの発表・プレゼン準備が進まない」「レポートの課題の書き方が分からない」という方はぜひお越しください。
また、世界遺産検定1級を取得しています。世界遺産検定の受験を考えている方の来室も大歓迎です。

窓口には学生たちが訪れ、授業や勉強のことだけでなく、資格や将来の話など様々な話ができる場となっています。学習相談連携デスクでは学生の皆さんの相談を受け付けています。どうぞご父母の皆様方におかれましても、お気軽にご利用ください。

開室時間：火曜日から金曜日 10:00～16:30

場所：第二講義棟1階 健康相談室前

お問合せ先：健康相談室 TEL：042-972-1783

※混雑時には、対応できない場合があります。事前に予約することをお勧めします。

認定特定非営利活動法人 育て上げネット

URL：https://www.sodateage.net

右記のQRコードからもご確認いただけます。

